

(7) 川崎医療福祉大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2023年4月7日	～	2023年7月27日
	後期	2023年9月25日	～	2024年1月30日
試験期間	前期	2023年7月28日	～	2023年8月10日
	後期	2024年2月5日	～	2024年2月19日
授業時間	1限	8:45	～	10:15
	2限	10:25	～	11:55
	3限	12:45	～	14:15
	4限	14:25	～	15:55
	5限	16:05	～	17:35

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

事務部 教務課
所在地: 〒701-0193 倉敷市松島 288 番地 本館棟 2 階
電話: 086-464-1021(直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

本学では、以下の期限まで申し込みを受け付けます。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

前期:2023年3月22日(水)まで

後期:2023年9月7日(木)まで

・履修手続

所属大学にて履修手続を行った後、初回授業の当日に、名札・学生証等を配付しますので、教務課窓口までお越しください。

・施設利用

- ・本学の在学生と同じ扱いとします。図書館・学食の利用が可能です。
- ・駐車場の利用はできませんが、大学所定の駐輪場の利用は可能です。
- ・図書館の利用方法については下記 HP をご覧ください。

<https://w.kawasaki-m.ac.jp/center/library/>

・特記事項

校舎建物内は土足厳禁となっておりますので、受講の際は 1 階防災センターにある来客用下足箱にてスリッパへ履き替えをお願いします。

新型コロナウイルス感染症の状況により、対面授業科目でも一部遠隔授業となる場合がございます。

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://mwweb.kawasaki-m.ac.jp/syllabus/search/s10>

・ 対面授業科目

対面授業			07001	
健康科学論			矢野 博己	
Health Sciences				
1～4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	定員 15 名
【授業の目的】 基礎的な教養としての健康づくりの三要素(運動・栄養・休養)について理解を深める、生涯にわたって健康づくりを考えられるようになることを目指す。				
【授業内容】 1. 健康づくりの三要素 2. 生活習慣と寿命 3. 健康観と日本文化 4. 誰のための健康か？ 5. 健康づくりのための運動とは？ 6. 健康づくりと食生活観 7. 供給と消費のエネルギーバランス 8. 疲労と疲労感 9. 積極的休養法 10. ストレス解消としての休養(リフレッシュメント、リラックス) 11. 生体防御(防衛体力)と健康 12. ヘルスプロモーションとは？ 13. 科学技術と健康 14. Aさんの健康づくりプロジェクト(基礎編) 15. Aさんの健康づくりプロジェクト(応用編)				
【テキスト】 上田伸男、矢野博己(編)『健康づくりの新・運動生理学』(アイ・ケイコーポレーション)(2021)				
【参考図書】 なし				
【成績評価の方法】 [レポート] 50%(健康づくりプログラムを具体的に作成できているかを評価する。) [受講態度・その他] 50%(授業中の質問に対する、積極的な反応を評価する。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。小テスト・中間テストは採点、講義内で解説をする。 [備考] 受講態度とレポートで評価する。受講態度で 50 点、レポートをその内容によって 50 点満点で評価する。レポート課題についてはあらかじめ授業の中で説明する。				

対面授業				07002	
睡眠学			保野 孝弘		
Somnology					
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名	
【授業の目的】 1. ヒトの睡眠・覚醒リズム及び睡眠行動の基礎的な特徴を理解する。 2. 快適な睡眠を得るための科学的方法を理解する。 3. 高齢者、心身障害者や医療従事者(夜勤など)の睡眠の特徴や問題点を理解し、その対処方法を知る。					
【授業内容】 1. 睡眠研究の歴史と研究法 2. 睡眠の解剖と生理 3. 睡眠と夢見 4. 睡眠と学習・記憶 5. 睡眠の個人差 6. 睡眠と生物リズムの発達 7. 眠気と昼寝 8. 睡眠障害 9. 子どもの睡眠とその問題 10. 高齢者の睡眠とその問題 11. 心身障害・発達障害と睡眠 12. 労働現場の睡眠健康(シフトワーク) 13. 快眠法と睡眠健康教育 14. 寝室・寝具デザインと睡眠 15. 自分、家族、愛する人の睡眠を守るために					
【テキスト】 なし					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 [定期試験] 80% (語句選択式(50%)と記述式(50%)です。) [受講態度・その他] 20% (リアクション・ペーパーの提出を出席点とします。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。 [備考]毎回のリアクション・ペーパー、及び定期試験の結果を総合して評価します。原則として、受験資格は、大学の規程に従います。なお、再試験は行いません。					

対面授業			07003	
生命科学			竹内 雅貴	
Life Science				
1～4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	定員 15 名
<p>【授業の目的】 医療・福祉に携わる職種を志す学生にとって、医療の根幹を成す生物学的な知識は必要不可欠である。その一方で、基礎的な生物学は応用的／実用的な医学・薬学・工学などと学問としてのスタンスが異なる。本講義では、あえて純粋な基礎生物学の視点から、生命についての客観的な知識を習得する事を目標とする。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス～生物とは、ヒトとは～ 2. 生物の特徴と多様性 3. 遺伝情報の複製 4. 遺伝子の発現 5. 遺伝子発現の調節 6. [1]～[5]の授業の振り返り 7. 細胞の膜構造と細胞小器官 8. 細胞骨格 9. 代謝・生体エネルギー 10. 細胞周期 11. シグナル伝達 12. 生殖と減数分裂 13. 個体発生と細胞分化 14. 系統発生と生物進化 15. 生物としてのヒトとは 				
<p>【テキスト】 東京大学生命科学教科書編集委員会編『生命科学』(羊土社)(2009) 適宜、資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 翻訳『細胞の分子生物学』(ニュートンプレス)(2017) Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 訳『Essential 細胞生物学』(南江堂)(2016)</p>				
<p>【成績評価の方法】 [レポート] 40%(講義の中から各自が興味を持った内容について、自らの疑問を調べ、解き明かす形式でのレポートを課す。) [小テスト・中間テスト] 20%(遺伝子発現の調節までについて、記述式のテストを行う。) [受講態度・その他] 40%(毎回の講義において、理解できた事／疑問点をセットで提出。出欠確認も兼ねる。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。小テスト・中間テストは採点、講義内で解説をする。 [備考] 授業中の積極的な質問や発言を歓迎し、評価する。(チャットなど)</p>				

対面授業				07004	
健康と音楽			田中 順子 他		
Health and Music					
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名	
【授業の目的】 医療福祉領域での音楽活動について、既成の枠に捕らわれず柔軟な発想力で音楽・音をとらえることと、音楽・音の持つ効果を体験を通して実感することを目指す。					
【授業内容】 1. これまでの音楽療法 2. 健康と音楽の関係をめぐって－「ミュージッキング」から考える－ 3. こころの病と音楽活動 4. 高齢者と音楽活動 5. 音楽活動で必要なちょっとした(でも重要な)音楽技術 6. 音楽で育つ－障がい児と音楽あそび－ 7. あなたにもできる！音楽活動のらくらく評価 8. 障害と音楽活動 9. コミュニティーと音楽活動 10. 日本の歌から考える 音楽の力・音楽の使い方 11. 音楽は健康によいのか？ 12. 生きるよろこび－緩和ケアと音楽活動－ 13. 失語症・失音楽症と音楽活動 14. 障害者への音楽活動－音楽を通じての社会参加－ 15. これからの音楽活動					
【テキスト】 田中 順子, 岸本 寿男, 若尾 裕他『臨床が変わる！ イラストでわかる 目からウロコの音楽活動』(三輪書店)(2014)					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 [レポート] 100%(毎回のレポート(リアクションペーパーと授業理解度アンケート)の提出をもって出席と見なす。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。 [備考] 指定時間よりレポート提出が遅れた場合は、原則として欠席と見なす。レポートの内容が著しく劣る場合は減点する。出席点で総合評価する。					

対面授業			07005	
ヒューマンセクシャリティー論			谷野 宏美 他	
Human Sexuality				
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名
【授業の目的】 性と生殖について医学的/科学的観点から捉えるとともに、「性」を通して見える世界に多方面からアプローチし、実社会の動向を踏まえてジェンダー、セクシュアリティに関わる課題の解決方法について考察する。				
【授業内容】 1. ガイダンス SDGs、リプロダクティブ・ヘルス/ライツとセクシュアル・ライツ 2. 文化・社会とジェンダー・セクシュアリティ 3. 女性の身体・性 4. 男性の身体・性 5. 生命倫理について考える 6. 不妊と生殖補助医療 7. 妊娠・出産・育児 8. 更年期・老年期に起こりやすい健康問題—排尿機能障害(尿失禁)と骨盤底— 9. 性の多様性と性別違和、その対応と現状 10. 性的虐待、性暴力、性犯罪の現状と対応 11. 増え続ける HIV 感染症を考える 12. 日本における性教育の現状と課題 13. 性感染症の現状と予防対策 14. 月経と関連する疾患について 15. ワーク・ライフバランス、まとめ				
【テキスト】 なし				
【参考図書】 なし				
【成績評価の方法】 [レポート] 60%(レポートの内容) [プレゼンテーション] 10%(質疑応答、態度など) [受講態度・その他] 30%(リアクション・ペーパーの記述内容) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

川崎医療福祉大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真 貼付

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 ー						
	Tel () ー						

* 履修受付締切日：前期：3月22日(水)まで 後期：9月7日(木)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
07001	健康科学論	教養	矢野 博己	2	春 学期	1~4	定員 15名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07002	睡眠学	教養	保野 孝弘	2	秋 学期	1~4	定員 15名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07003	生命科学	教養	竹内 雅貴	2	春 学期	1~4	定員 15名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07004	健康と音楽	教養	田中 順子 他	2	秋 学期	1~4	定員 15名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07005	ヒューマンセクシャリティー論	教養	谷野 宏美 他	2	秋 学期	1~4	定員 15名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用 (単位互換履修科目 履修願貼付)	計
	1 枚	1 枚	2 枚